

令和6年度 かほく市立宇ノ気小学校 学校評価計画書 No.2

重点目標	自己評価							改善策		
	具体的取組	主担当	評価の観点	到達度判断基準		判定基準	前期到達度		後期到達度	
2 組織的な特別支援教育と新たな生徒指導の推進	① 基本的な生活習慣の定着と互いのよさを認め合う心身の育成	生徒指導主事	満足	自分からあいさつをしている。	児童アンケート		4+3の割合	87.6	昨年の到達度と比べると大幅に向上した。これは、あいさつの向上を生徒指導部の重点目標に位置付けることで、全職員のあいさつへの意識が高まったことが大きいと考える。今後も、良いあいさつを教員と児童で共有し、学校全体でさらなる向上を目指したい。また、生徒指導だよりを通して、学校・家庭・地域が協力して児童のあいさつを向上させる。	
			4 よくあてはまる	2 あまりあてはまらない	A90% B80%以上90%未満 C70%以上80%未満 D70%未満	B				
		3 だいたいあてはまる	1 あてはまらない							
		満足	子どもがあいさつをしている。	保護者アンケート		4+3の割合	88			
	4 よくあてはまる	2 あまりあてはまらない	A90% B80%以上90%未満 C70%以上80%未満 D70%未満	B						
	3 だいたいあてはまる	1 あてはまらない								
	学年主任	満足	自分にはよいところがあると思っている。	児童アンケート		4+3の割合	88.3	B		それぞれのクラスでの独自の取組や教員による褒める・互いに認め合う指導が成果として表れている。後期も継続していく。
		4 よくあてはまる	2 あまりあてはまらない	A90% B80%以上90%未満 C70%以上80%未満 D70%未満						
3 だいたいあてはまる	1 あてはまらない									
努力	生徒指導の視点（自己存在感・共感的人間関係・自己決定・安全安心な風土）を意識し、子供が挑戦できる場を意図的に設定している。	教員アンケート		4+3の割合	100	A	生徒指導の4つの視点を意識した指導を継続できた。今後も学年会で子供が挑戦できる場を相談しながら、指導を継続していく。			
4 よくあてはまる	2 あまりあてはまらない	A90% B80%以上90%未満 C70%以上80%未満 D70%未満								
3 だいたいあてはまる	1 あてはまらない									
② いじめ・不登校の未然防止、早期発見、早期解決に努める	生徒指導主事	満足	学校に安心して通っている。	児童アンケート		4+3の割合	91	安心・安全な学級づくり、いじめ・不登校の未然防止のために、生徒指導主事や若プロ担当、いじめ対応アドバイザー、スクールカウンセラーによる生徒指導研修会等を充実させる。		
		4 よくあてはまる	2 あまりあてはまらない	A90% B80%以上90%未満 C70%以上80%未満 D70%未満	A					
	3 だいたいあてはまる	1 あてはまらない								
	努力	教師は、観察や意図的な対話を通して、いじめ・不登校の未然防止に努めている。	教員アンケート		4+3の割合	100	A			
4 よくあてはまる	2 あまりあてはまらない	A90% B80%以上90%未満 C70%以上80%未満 D70%未満								
3 だいたいあてはまる	1 あてはまらない									
学年主任	満足	学校は相談にのってくれる。	保護者アンケート		4+3の割合	85	B	今後も、保護者からの相談には迅速かつ親身に対応し、解決に向けて具体的なアクションを示していく。また、生徒指導だよりを通して、学校・家庭・地域が協力して児童の心身の育成に努めていくことを伝える。		
	4 よくあてはまる	2 あまりあてはまらない	A90% B80%以上90%未満 C70%以上80%未満 D70%未満							
3 だいたいあてはまる	1 あてはまらない									
学校関係者評価	11月6日（水）の学校運営協議会でご意見をいただく。									